

今後の進め方について（案）

700/900MHz 帯移動通信システム作業班の当面の検討の進め方については、次のとおりとする。

【全体概要】

- ・平成 22 年 11 月末策定の ICT タスクフォース「ワイヤレスブロードバンド実現のための周波数検討ワーキンググループ（WG）」最終とりまとめで示された「700/900MHz 帯における周波数割当の基本方針」に基づき、各周波数帯の利用開始目標時期を念頭に置いて、「700/900MHz 帯を使用する移動通信システムの技術的条件」のうち、とりまとめ可能な一部内容の報告書案についての作成・とりまとめ作業を実施するとともに、引き続き技術的観点からの検討（詳細な干渉検討や追加検討等）を進める。

また、これらの作業と並行して「携帯無線通信の中継を行う無線局の技術的条件」の報告書案の作成・とりまとめ作業も進め、「700/900MHz 帯を使用する移動通信システムの技術的条件」の報告書案の作成・とりまとめタイミングに合わせて盛り込む。

【具体的進め方】

- ・700/900MHz 帯を使用する移動通信システムに関する具体的な検討作業は、当作業班及び 700/900MHz 帯移動通信システムに関するアドホックグループにおいて引き続き実施することとするが、これまでの携帯電話等周波数有効利用方策委員会（当作業班との合同会合）における検討作業と同様に、検討内容に応じて、必要とされる専門家等に適宜出席を要請する。
- ・700/900MHz 帯を使用する移動通信システムに関しては、周波数検討 WG 最終とりまとめで示された各周波数帯の利用開始目標時期を念頭に置いて、「700/900MHz 帯を使用する移動通信システムの技術的条件」等に関する報告書案の作成作業を実施することとし、とりまとめ目標時期（想定）と内容については、次のとおりとする。
○第一次（2011 年 1 月下旬以降とりまとめ→同年 3 月以降一部答

申目標)

- －700MHz 帯：干渉検討（一次検討）まで
- －900MHz 帯：技術的条件まで
- －中継局：技術的条件まで

○第二次（周波数検討 WG 最終とりまとめにおいて提示された各無線システムの利用開始目標時期を念頭にとりまとめ）

- －700MHz 帯：技術的条件まで
- －900MHz 帯：技術的条件まで（追加検討が必要な場合）

- ・ 700/900MHz 帯を使用する移動通信システムに関しては、当作業班及び 700/900MHz 移動通信システムに関するアドホックグループにおいて、これまでと同様に、検討対象となる与干渉システムー被干渉システムの各組合せについて、別紙 1のとりまとめ担当の下、各システム間における共用可能性等（ガードバンドやフィルタ特性の設定等）につき、現時点までの検討内容を踏まえて更に詳細検討が必要な部分及び検討未了の部分について、引き続き検討を行う。各担当は、検討結果につき当会合に適宜報告を行う。
- ・ 携帯無線通信の中継を行う無線局に関しては、当作業班及び中継を行う無線局に関するアドホックグループにおいて、これまでの検討結果を踏まえ、引き続き「携帯無線通信の中継を行う無線局の技術的条件」等に関する報告書案の作成・とりまとめ作業を実施した上で、「700/900MHz 帯を使用する移動通信システムの技術的条件」等に関する第一次報告書案に盛り込む。
- ・ 想定される当面の会合スケジュールは別紙 2のとおり。

干渉検討のとりまとめ担当案

	検討対象業務	携帯側担当	隣接側担当※
①	携帯電話 (新 800M と 900M)	ドコモ、KDDI、SBM、 EM、UQ	-
②	パーソナル無線	SBM、EM	-
③	MCA	EM、SBM	MRC、JAMTA
④	R F I D	SBM、EM	パナソニック、JAISA
⑤	S T L	SBM、EM	NHK、ニッポン放送
⑥	T V 放送	ドコモ、KDDI	NHK、テレ朝、JEITA
⑦	I T S	ドコモ、KDDI	トヨタ、三洋
⑧	F P U	KDDI、ドコモ	NHK、日テレ
⑨	ラジオマイク	UQ、インテル	NHK、日テレ、特ラ連、 パナソニック
⑩	航空無線航行システム	EM	国交省、ENRI 等
①a	携帯電話 (700M)	ドコモ、KDDI、SBM、 EM、UQ	-
①b	I T S と F P U / ラジオマイク	-	トヨタ、三洋、NHK、日テレ、 特ラ連、パナソニック
①c	R F I D と M C A	(SBM)	パナソニック、JAISA、 MRC、JAMTA

※作業班構成員からとりまとめ役を指定しているが、これ以外の者の検討への参加を妨げるものではない。

当面の会合スケジュール（案）

（日時）

（主要議題）

- | | |
|--|---|
| <p><第 8 回>平成 22 年 12 月 20 日（月）14:30～</p> <p><第 9 回>平成 23 年 1 月中～下旬</p> <p><第 10 回～>検討結果が報告可能な段階で随時</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの進捗状況 ・ 今後の進め方等 ・ これまでの検討状況 ・ 報告書案とりまとめ ・ これまでの検討状況 |
|--|---|

※参考（想定）

【情報通信技術分科会】

(P) { 平成 23 年 3 月中旬以降

- ・ 一部答申

【携帯電話等周波数有効利用方策委員会】

- | | |
|---|--|
| <p><第 51 回>平成 22 年 12 月 22 日（水）11:00～</p> <p>(P) { <第 52 回>平成 23 年 1 月下旬以降</p> <p><第 53 回>平成 23 年 3 月上旬以降</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの進捗状況 ・ 今後の進め方等 ・ これまでの検討状況 ・ 報告書案審議 ・ 意見募集結果への対応 ・ 一部答申案審議 |
|---|--|

【700/900MHz 帯移動通信システムに関するアドホックグループ】

- | | |
|--|---|
| <p><第 4 回>平成 22 年 12 月 20 日（月）16:00～</p> <p><第 5 回>平成 23 年 1 月中旬</p> <p><第 6 回>平成 23 年 1 月中～下旬</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の進め方等 ・ 報告書案分担 ・ 報告書案とりまとめ ・ 報告書案とりまとめ |
|--|---|

【携帯無線通信の中継を行う無線局に関するアドホックグループ】

- | | |
|-------------------------------------|---|
| <p><第 5 回>平成 23 年 1 月中～下旬</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 報告書案とりまとめ |
|-------------------------------------|---|